プロポーザル審査項目（簡易版）

項番	評価項目	企画提案書の提案項目
1	基本的な考え方 （コンセプト）	システム構築の狙い・考えを理解し、住民サービス向上や業務改善に向けた独自提案となっているか。
2	機能性	・利用者の利便性の向上が図れるか。 ・業務の効率性が図れるか。 （基本的な空き状況確認、予約・変更・許可・取消、帳票やデータの出力などができ、施設や職員ごとの権限で柔軟な設定ができるか。） ・職員側で設定可能な範囲が明確となっており、軽微な設定変更が可能か。 ・新機能の追加が安価でおこなえるか。 ・人事異動に組織・職員の変更が簡単におこなえるか
3	拡張性	・スマートロックに対応しているか ・キャッシュレス機能に対応しているか ・追加・変更を要望する機能に対する対応が明確か。
4	操作性	デジタル機器に不慣れな利用者にとっても、操作方法が理解しやすく、職員も帳票等の出力が円滑に行えるか。 (視覚的に分かりやすく簡潔な操作が可能か。)
5	セキュリティ	・導入システムやデータセンターについて具体的な防御策やデータ保護策などのセキュリティ対策は適切か。 ・システムは機密性、完全性、可用性を意識して作られているか。
6	スケジュール・ 支援体制	・運用想定のスケジュールは実現可能か ・運用開始後の職員への支援等は十分であるか。(研修会やマニュアルの充実度、問い合わせ対応サポートなど) ・他市町村の導入・運用時のノウハウを提供できるか。
7	独自性・創意工夫	本事業を効率的かつ効果的に実施するための創意工夫による独創の機能やアイデアが提案されているか。
8	将来性	今後、市内他施設の施設予約においても活用拡大が可能となっているか（スポーツ施設、文化施設など）
9	プレゼンテーション	・事業の主旨、仕様等を正確に理解して提案を行っているか。 ・プレゼンテーションが明確で分かりやすいか。 ・提供システムが事業者と職員側の役割分担が明確か。
１０	コスト	・工数の比率や管理運営コストが適正かどうか。 ・費用対効果が大きいか。